

# ティーボール4人制について

## 1. ポジショニング

- 球審は、**打者に向かって正面横に立ち、バッタースサークルラインの外に位置する。**
  - ・キャッチャーからボールを受取り、バッティングティーにボールをセットする。
  - ・ティー上のボールの高さに目線を置く。
    - ※必ず打者にティーの高さの確認する。自分で出来ない場合は球審が高さ調整する。
    - ※キャッチャーの位置を必ず確認し、球審(横)に位置する。安全を徹底する。
- 塁審のポジショニングは次の通りとする。
  - ・二塁塁審は、走者及び守備位置に関係なく二塁ベースの後方5mに位置する。
    - ※但し、守備(第1センター、第2センター)の邪魔にならないように位置する。
  - ・一塁塁審、三塁塁審はいずれの場合もファウルラインの外側約5m後方に位置する。
    - ※靴一個分外側約5m後方に位置する。
    - ※内野手は、塁間を結ぶ線(ライン)より1m以上後方を守備位置とする。

## 2. 外野への打球の責任範囲

- 外野への打球を追った場合は、角度をとりながら落下点に近づき、必ず止まって判定する。その際は、その場に留まり、他の審判に任せる。
- カバーに行った審判は、その塁の審判に戻るまで、その塁から離れてはいけない。
- ・一塁塁審……右翼手(ライト)から向かって右側の打球
- ・二塁塁審……左翼手(レフト)右側から右翼手(ライト)左側までの間の打球
- ・三塁塁審……左翼手(レフト)から向かって左側の打球

